

誠意をもってことにあたり、技術を軸に社会に貢献する。

1946年の創業以来、私たちID&Eグループは、国内外で社会資本の整備に尽力してきました。

創業者の久保田豊は「誠意をもってことにあれば必ず途（みち）は拓ける」と説き、

安全・安心な社会基盤づくりに技術と情熱を傾けてきました。

信念をもって事業にあたり、社会に貢献するというDNAは、今も従業員一人ひとりに脈々と受け継がれています。

私たちは、これからもグループ一丸となり、

誠意をもって世界各地で国づくり・社会づくりに貢献していきます。

社会とともに発展するサステナブルなビジネスモデル

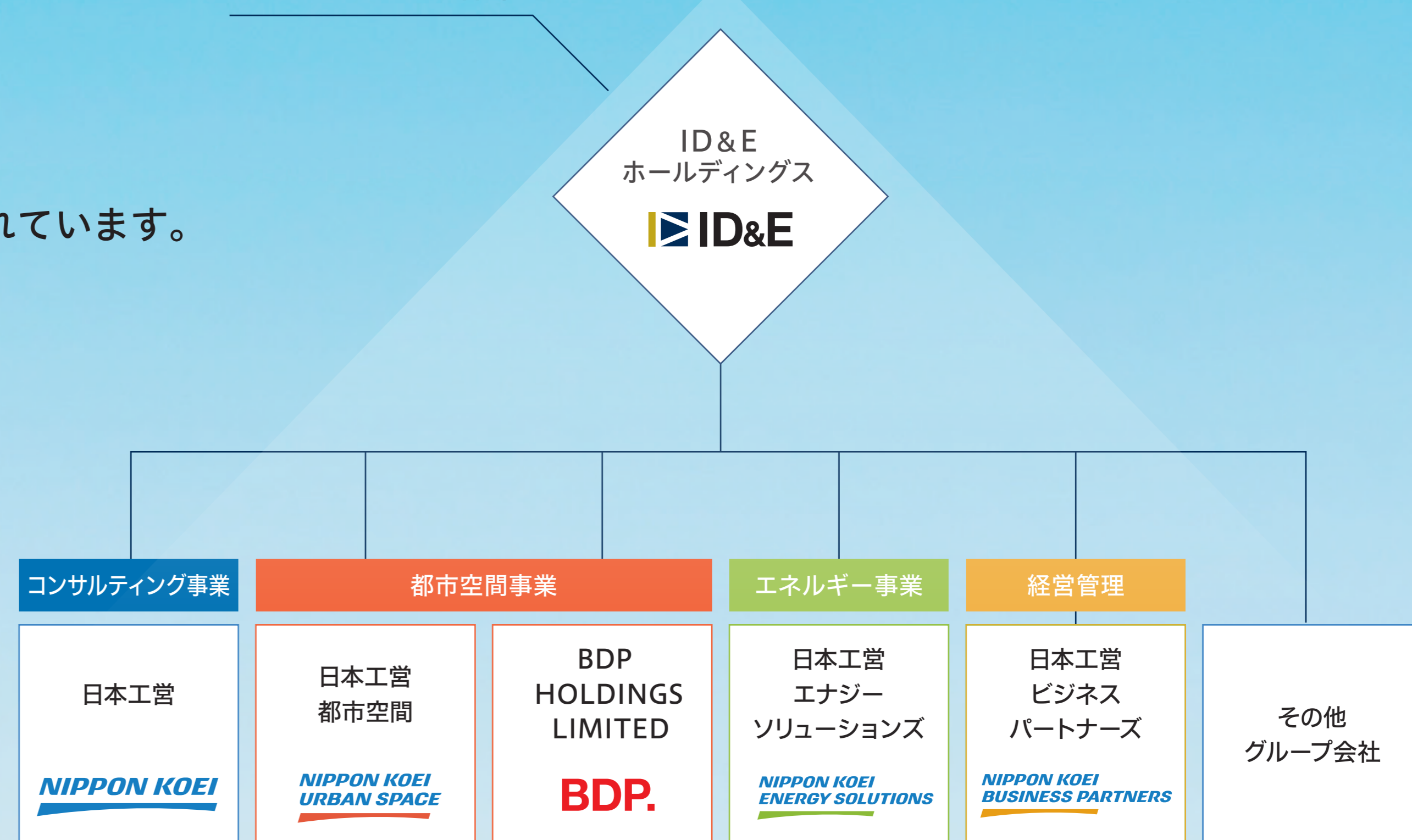
ID&Eグループは創業時から社会基盤の整備を事業として社会課題解決に携わってきました。

時代とともに変化するニーズに応じて、ID&Eグループも変革を行いながら、

新たな技術開発と実装を行うことによって、より良い社会基盤整備に貢献しています。



ID&Eグループ体制



日本工営グループは2023年7月よりID&Eホールディングスへ

ID&Eグループは、「共創。限界なき未来に挑む」をコンセプトとした長期経営戦略において、社会課題に応え続けることを戦略の基本に据え、「コンサルティング」「都市空間」「エネルギー」の3事業を基幹事業と位置づけ、さらなる成長を目指しています。

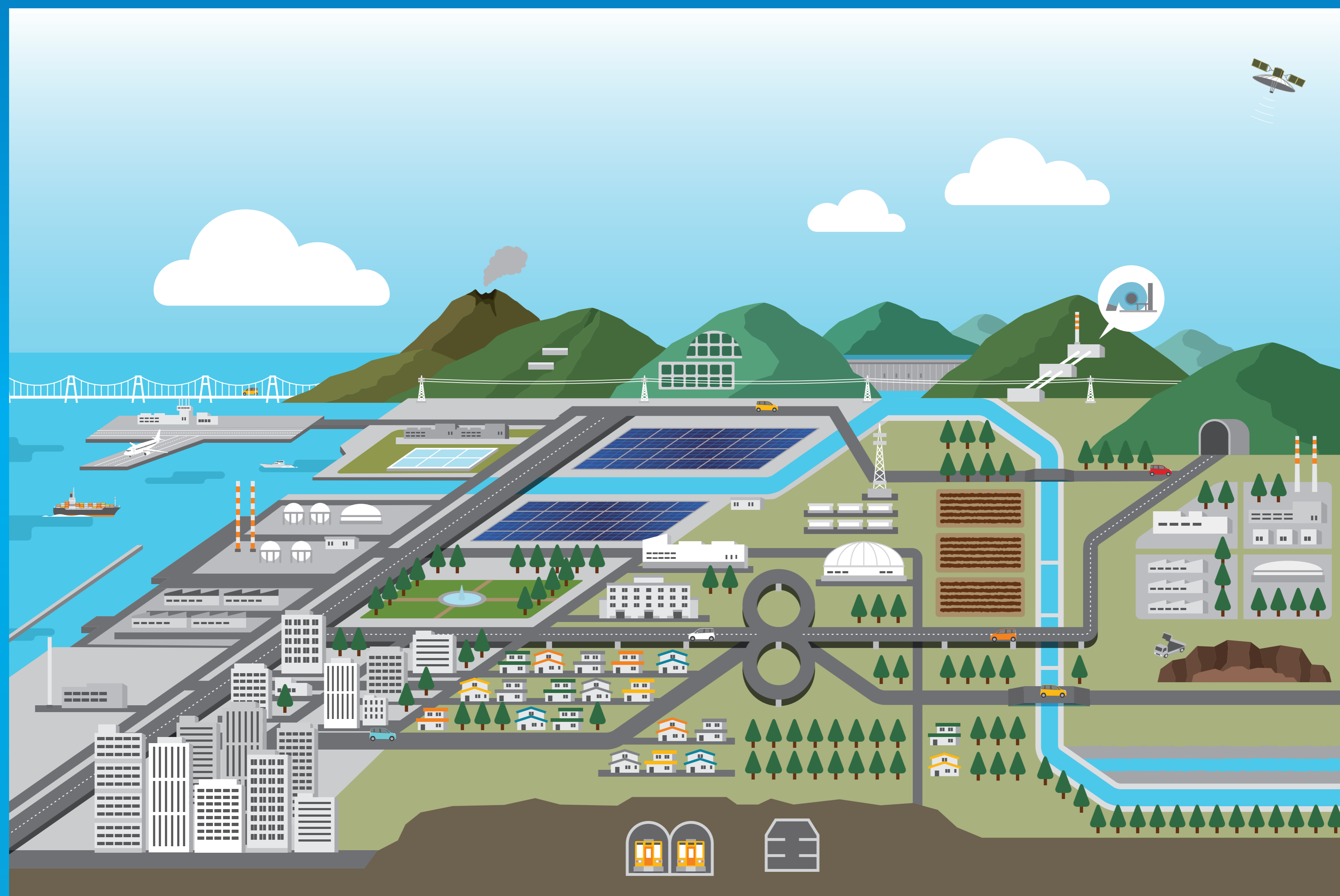
中長期的な視点でグループの経営を深化させ、今後の成長を確かなものとするため、持株会社がグループ全体の戦略の策定とガバナンスを担当し、各事業会社は自律的かつ機動的に事業を推進する、純粋持株会社体制へ移行しました。

日本工営は、これまでと同様に安全・安心な生活空間の構築や活力ある地域づくり、美しく良好な環境などを目指し、社会基盤の整備や維持管理に関わる総合的な建設コンサルタント事業を行ってまいります。

豊かな社会を形成する社会資本整備

日本工営は、計画から調査・設計までの「整備」に係るサービスから既存ストックの有効活用を基本とした施設の更新や高品質化、利用者便益の増進、安全・安心の確保という「機能の高度化」、さらには運営の効率化検討、維持管理計画策定等の「管理の効率化」に係るサービスまでを行っています。

- ◆ 河川・水資源・水力開発
河川流域の洪水の防御、水利用の効率化や水環境の改善、水力発電に関する調査・設計・施工監理
- ◆ ダム・発電
新規ダム建設に対する技術提供、既設ダムの再開発、長寿命化に対する技術提供
- ◆ 農業農村整備
農業生産基盤の整備・計画策定、営農支援、組織強化、フードバリューチェーン強化、栄養改善支援
- ◆ 上下水道・都市排水
施設の新設・更新・改築、浸水対策、地震対策、合流改善対策、維持管理計画、事業マネジメント支援
- ◆ 防災・減災
地すべり・急傾斜地対策、ダム貯水池の斜面安定、道路防災、砂防、災害時の応急対策・恒久対策
- ◆ 防衛基盤
自衛隊駐屯地・基地、飛行場などの防衛基盤整備
- ◆ 都市計画・都市開発
国・県・市町の構想・広域計画・マスタープラン、復旧復興計画・支援、スマートシティ構想・計画、スマート工業団地計画・設計、市街地再開発計画・設計、TOD計画、観光計画、ウォークアブル計画、海外における建築設計、施工管理



- ◆ 交通計画
交通量調査・推計、都市交通マネジメント（交通安全、円滑化対策）、ITS利活用計画、公共交通計画、自動運転実証実験、人流・物流データ等ビッグデータ解析、MaaS

- ◆ 港湾・空港
港湾インフラおよび気候変動対策（海岸保全・津波対策・CNPなど）、空港インフラ（空港・ヘリポート・空飛ぶクルマ・宇宙港など）の調査・計画・設計・施工監理・維持管理、機能の高度化、運営効率化検討

- ◆ 衛星情報サービス
災害時の被害実態把握、防災・減災に関わるインフラモニタリング、植生管理、農業生産管理
- ◆ 防災マネジメント
防災計画、防災まちづくり、自然災害リスクコミュニケーション
- ◆ 情報
DX戦略立案、インフラ設備遠隔制御システム整備、プラットフォーム開発運用、IoT機器整備、5G等通信網整備、AIソリューション開発
- ◆ 地質・地盤
インフラの基礎に関わる地質調査・解析、軟弱地盤解析・設計、耐震解析、地下水流動解析、地盤環境汚染調査
- ◆ 環境
環境アセスメント・社会影響評価、脱炭素・気候変動対策、グリーンインフラ・森林保全・生物多様性保全、資源循環形成、サステナビリティ/ESGデューデリジェンス
- ◆ 官民連携
導入検討時における可能性調査、事業者公募・選定に係るアドバイザー業務、運営・維持管理のモニタリング業務、マネジメント支援業務（PPP/PFI、包括的民間委託など）
- ◆ インフラ/アセットマネジメント
各種社会インフラの点検・診断・長寿命化修繕計画・マネジメント支援、AI・モニタリング技術の開発・活用、インフラメンテナンスDX、インフラの評価、評価結果に基づいた保全対策設計や維持管理計画
- ◆ 鉄道
鉄道構造物の設計
- ◆ 道路・橋梁・トンネル
道路（道路整備・改良・道路交通施策など）・橋梁・土構造物・トンネル・地下空間構造物などに関する調査・計画・解析および設計（耐震補強・構造物機能保全を含む）、道路事業監理など